

自動土壤透水性測定装置の開発

開発のねらい

東日本大震災において津波の被害を受け、塩分濃度の上昇とともに塩害や透水性が著しく低下した農地の復旧・改善や、新規耕作地の造成において土壤の透水性を計測し分析評価することは必要不可欠であり、今後、その数も量も膨大になると考えられる。

開発の概要

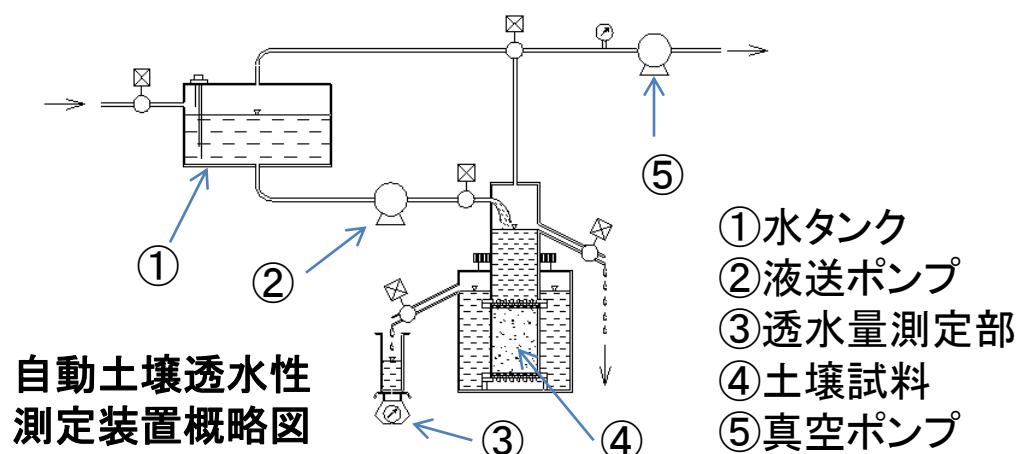
従来の手法は、全てマニュアル操作のため煩雑で測定値に影響を与える原因になっている。本開発では、測定する土壤試料を装置にセットした後は、全て自動で計測作業が行なわれるため、人為的な個人差が入り込む余地は無く、測定経験の無い測定者であっても正しい測定結果が得られることになる。

特長

- ◎前処理(飽和)時間を大幅に短縮⇒24時間が10分に
- ◎測定作業の省力化が図れる
- ◎だれでも、高精度な測定が可能

用途

- ・津波被災農地の再生・復旧における土壤物理性評価
- ・放射能による汚染農地土壤の除去・再生等とともに土壤物理性評価
- ・土壤汚染の浄化や土壤改良における最適土壤製造(再生)評価手段



お問い合わせ先

【所在地】 〒365-0001 埼玉県鴻巣市赤城台212-8

【連絡先】 TEL 048-568-2500 FAX 048-568-2505 営業部 齊藤

